

# 第 11 回もがみがわ水環境発表会 プログラム

【平成 27 年 11 月 7 日 (土) 会場：山形県産業創造支援センター】

10:00 開会のあいさつ

【多目的ホール】

○表彰式「美しい水辺づくり功労賞」 10:05 ~ 10:25

☆鶴岡市立五十川小学校  
☆山形県立新庄北高等学校 科学部

○口頭発表セッションⅠ 10:30 ~ 11:30

- ①寒河江川の水質調査 ~12年間の推移~  
(小林誠之、斎藤優祐、田中英鉄、田中鼓哲：日本大学山形高等学校 生物部)
- ②ほくらの魚道製作 (菅野恭也、長岡慧、畑佳希、松田亨善、皆本和輝、  
大野真也：山形県立山形工業高等学校 環境システム科)
- ③大沼浮島の探求 2014~浮島の成因について~  
(鈴木敬之、佐藤颯人：山形県立山形中央高等学校 生物部・化学部)

○基調講演 11:30 ~ 12:45

「ため池の水環境と今後の課題について」

講師：山形大学農学部 助教 梶原 晶彦 氏

ここ山形でも、多数のため池が農業用水の確保を主な目的として整備されてきましたが、近年では親水空間や水生生物の棲家としての役割も注目されています。今回は主に庄内地方のため池を対象に、周辺環境の変化によるため池の水環境への影響について事例を紹介し、今後のため池の保全の在り方について述べたいと思います。

○ポスターセッション 13:20 ~ 14:15

【マルチメディアホール】

【かべ新聞】

- ①三泉新聞・寒河江新聞~寒河江川について~ (寒河江市立三泉小学校 4 年生)

【ポスター】

- ①蔵王川、酢川の水質調査報告  
(今野海社：山形県立上山明新館高等学校 科学・バイテク・食品加工部)
- ②馬見ヶ崎川山形市緑町 4 丁目付近 2012 年河川改修前後の河床礫の礫種組成について  
(大友幸子：山形大学地域教育文化学部)
- ③馬見ヶ崎川山形市緑町 4 丁目付近の河床礫調査結果  
(山形大学教養セミナー「記載岩石学」2015 履修生：山形大学)
- ④水生植物の生長・枯死に伴う湖沼水質変化に関する研究 (八鍬佑香：山形大学農学部)
- ⑤朴沢川の水生生物観察 (茶道裏千家・富士見庵 東海林中社)
- ⑥飛島クリーンアップ 15 年の成果と展望 (今野吉一：最上川故里ミュージアム)
- ⑦平成 26 年水質事故等の発生状況 (須田均：国土交通省酒田河川国道事務所)
- ⑧最上川河口における化学物質のモニタリング調査(Ⅱ) (辻浩子：山形県環境科学研究センター)
- ⑨海岸漂着物問題啓発事業「スポーツ GOMI 拾い大会」の実施状況  
(大泉茂：美しい山形・最上川フォーラム)

○口頭発表セッションⅡ 14:20 ~ 16:00

【多目的ホール】

- ①山形県における海岸漂着物対策、4 年間の成果  
(大谷明：美しいやまがたの海プラットフォーム協働事務局 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス)
- ②山形県内の地下水窒素汚染対策の事例について (沼澤聡明：山形県環境科学研究センター)
- ③良好な処理性能の浄化槽に生息する微生物たち  
(長谷川冬波：一般財団法人山形県理化学分析センター)
- ④ディスポーザーを設置した浄化槽の調査について (高橋義隆：公益社団法人山形県水質保全協会)
- ⑤好気性消化法における T-P の実態調査 (大山和彦：公益社団法人山形県水質保全協会)

16:00 閉会のあいさつ

※ 本プログラムの(氏名：所属)については、各研究の発表者を記載しております。